

おぐい



2024

4

No. 834

● 広報



小さな春みつけた！

今年は春の訪れが例年よりも少し早いようです。

認定こども園すみれ保育園では、園児たちがいつもより早く芽吹いたふきのとうを眺め、春の訪れを感じていました。

また、暖かい陽気に誘われて出発したお散歩では、春に向けて活動を始めた虫や、クローバーの葉っぱなどいろいろなものを発見していました。

令和6年度

施政方針

小国町議会3月定例会が3月5日から15日まで開催され、令和6年度のまちづくりの方針とその予算が決まりました。

令和6年度一般会計予算は70億円で、特別会計と企業会計を合わせた全会計予算総額は119億1104万9千円となりました。

今月は令和6年度におけるまちづくりの取り組みを示す施政方針と予算の主な概要を紹介します。

まちづくりの基本的考え方

令和6年度の予算編成に係るまちづくりの基本的な考え方として、地方自治体を取り巻く環境や国・県の政策動向を捉えながら、「白い森まるごとブランド構想」の基軸である

1 白い森の国を担う「人」づくり
2 白い森の魅力を磨く

「環境」づくり
3 白い森を舞台とする活き活きとした「暮らし」づくり

4 持続可能な行財政運営

の4つの柱に沿って施策を展開することとしています。施策の構築にあたり、「先を見る目」、「投資のタイミング」、「住民の意見を聞くこと」という視点で精査した上で、限られた財源を有効に活用して、安全・安心な暮らしを実現していくことを重視して予算編成を行いました。

令和6年度の主な事業

「人」づくり

次期総合センター建設事業	8億494万円
保小中高一貫教育支援事業	4,079万2千円
福祉医療給付事業	3,909万円
子育て支援センター運営事業	1,110万1千円
歴史民俗資料館整備事業	1,053万3千円

「環境」づくり

町道橋補修事業	2億1,100万円
公共交通運行事業	4,460万9千円
道路維持事業	2,523万2千円
小国の住宅総合支援事業	1,200万円
有害鳥獣被害対策事業	1,141万1千円

「暮らし」づくり

病院事業会計負担金	2億380万円
障害者自立支援給付事業	1億4,913万6千円
新たな森林経営管理事業	2,424万4千円
森林サービス産業推進事業	1,285万6千円
白い森みらい創生事業	1,158万1千円

はじめに

1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、240人以上のかたが尊い命を失い、4万棟以上の住宅が損壊するなど甚大な被害が発生しました。今なお、多くのかたが避難所での暮らしを強いられています。

亡くなられたかたがたに心から哀悼の意を表しますとともに、ご遺族と被災された皆様にお見舞いを申し上げます。また、被災地の一刻も早い復旧と復興をお祈り申し上げます。

多発する自然災害に加え、人口減少、少子高齢化など、地域社会を取り巻く環境が厳しさを増す中、誰もが安心して暮らせる「白い森の国おぐに」を構築し、次世代に引き継いでいくためのまちづくりを推進していきます。

白い森の国を担う「人」づくり

■出産、子育ての負担軽減

出産、子育てに関する負担の軽減を図るため、定期妊婦健診費用を助成するほか、町独自の出産支援金に加え、国の制度を活用し、出産応援交付金と子育て応援交付金を交付します。また、出産直後の

母子に対する産後ケアの体制確保や、乳幼児健診をはじめ両親学級や子どもの食育事業など、子育てに係る相談体制

を構築するほか、18歳以下の医療費の無料化などを継続し、少子化への対策に取り組みます。

■子育て支援にスマートフォンアプリを活用

母子健康手帳と子育て支援の機能を兼ね備えた、スマートフォン向けアプリケーションの運用を開始し、子どもの健康管理や各種予防接種の調整などの利便性の向上を図ります。

■保小中高一貫教育の推進

本町の特徴的な取り組みである保小中高一環教育を推進するため、学習支援員や学力充実支援員等の配置に加え、ICT機器の専門家による支援の拡充などを通じて、質の高い教育環境を確保し、児童

生徒一人ひとりの力を育みます。また、教育相談員を配置するほか、臨床心理士によるスクールカウンセリングなどを実施し、「個」に応じた適切な支援体制を整備します。

■移住・定住の促進

首都圏で開催される移住イベントに参加するほか、移住者による具体的な生活情報の発信や、移住を検討しているかたと地域とを結ぶマッチングサイトの運営強化を図り、移住・定住を促す施策を総合的に展開します。



▲子育て支援センターが開催する子育て講座（救急救命講習）



▲都内で開催された移住フェアの様子

白い森の魅力を磨く「環境」づくり

■次期総合センターの整備

段階的に準備を進めてきた次期総合センターの建設について、令和6年度は本体工事に着手し、令和7年度中の完成を目指します。

■小国町歴史民俗資料館のオープンに向けて

旧伊佐領小学校を活用して整備を進めてきた歴史民俗資料館について、本年5月の本格オープンに向けて、トイレの改修やインターネット通信環境の整備を行うとともに、当該施設の運営管理をはじめ、展示資料の拡充、企画展の開催などに取り組みます。



▲令和5年度は歴史民俗資料館のプレオープンや地元住民向けの説明会・見学会を実施

■住環境整備の支援

本町の特性に適した住みやすい居住環境を整備するため、住宅の断熱化やバリアフリー化、減災対策などのリフトーム、耐震診断、耐震改修に加え、ペレットストーブ、薪ストーブなどの購入、合併処理浄化槽の設置などに要する経費を支援します。

■湧水および水害対策

田沢頭地内のため池に堆積している土砂を取り除く浚渫^{しゅんせつ}工事を実施し、貯水量を確保して湧水対策や水害等の防止機能を高めます。

■有害鳥獣被害への対策

有害鳥獣の生息状況などを正確に把握して、周辺住民の安全確保や農作物被害の防止につなげるため、新たに最先

■新山道の整備促進

新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会や新潟山形南部連絡道路早期実現小国町推進協力会等の関係団体と連携しながら、早期完成に向けた活動を積極的に展開します。

■道路の安全確保

大字沼沢地内の町道川下明沢線の雪崩対策として、道路の拡幅改良に向けて路線測量を行うほか、町道長者原内川線、町道西田沢頭線の整備を

継続して実施します。また、町道橋梁長寿命化計画に基づき、大字五味沢地内かじか橋など6橋の補修工事と大字小国町地内二の滝橋など7橋の補修設計を進め、町道橋梁の万全な安全確保に向けた事業を推進します。

■JR米坂線復旧に係る要望活動

米坂線整備促進期成同盟会をはじめ、関係機関、団体と連携しながら、国やJR等に対し、早期復旧に対する要望活動等に取り組みます。

■公共交通の確保

公共交通の町営バス3路線、デマンドタクシー4路線の運行を確保し、通院や買い物、学校の登下校等の利用実態と利用者のニーズに合わせた、より利便性の高い効率的なダイヤ編成に努めます。

■災害時の対応強化へ

防災訓練等に使用する音響

特集 令和6年度施政方針および予算

機材を整備するほか、火災や遭難救助などに使用する指令車を更新し、円滑な消防団活動体制の確保を図ります。また、避難所における飲料水や非常食などの備蓄品を計画的に更新します。

■上下水道および工業用水の維持管理

上下水道事業では、持続可能かつ安定的な水道事業の実現を目指し、設備や機器等の適正な更新により長寿命化を図るため、計画的に漏水調査を実施するほか、老朽化が進む長沢水源地の電気機械設備を更新します。下水道事業では、令和2年度に策定したストックマネジメント実施計画に基づき、小国浄化センターの汚泥脱水設備の更新や管理棟内の防食塗装などを実施し、施設の長寿命化を図ります。また、安定的な工業用水の供給を図るため、老朽化し摩耗が進んでいる原水供給弁などを更新します。

白い森を舞台とする生き活きとした

「暮らし」づくり

■まるごとブランド構想の推進

白い森まるごとブランド構想の実現に向け、首都圏におけるプロモーション活動の展開や特産品等の積極的なPRに取り組みほか、民間事業者と連携して町内のまち歩き用マップを作成し、「白い森の国おぐに」ファンの拡大を図ります。

■町内産材の利用と木育の推進

3歳児を対象とした町内産木工製品の贈呈を継続し、小国産材と触れ合う機会を創出することにより、地元への愛着心の醸成を図るとともに、町内産木材の利用と木育を推進します。

■森林サービス産業創出の推進

本町の森林セラピー基地をはじめとした豊かで多様な森

林資源と健康や食、文化、スポーツ等を組み合わせた体験プログラムの構築や、それらを活用する企業の誘致に向けたプロモーションを展開し、新たな森林サービス産業の創出に取り組みます。

■林業経営の振興

森林の所有者や境界を明確化し、適正な森林管理による林業経営の振興を図るため、



▲森林サービス産業を創出するため本町の森林資源を体験するモニターツアーを実施

国土交通省飯豊山系砂防事務所が実施している航空レーザー測量のデータを基に、国、県と共同で森林資源の解析を行います。

■農業の担い手確保と育成

農地の集約や利活用、地域の担い手を具体的に位置づける「地域計画」の策定に取り組むとともに、国の新規就農者育成総合対策事業費補助金及び本町独自の創農チャレンジ給付金により、経営の不安定な就農初期段階の経営安定化を支援し、農業の担い手の確保と育成を図ります。

■農業所得と生産性の向上へ

水稻の生産振興の取り組みとして、肥料や農薬などの価格高騰への対応や、品質水準の確保に必要な土づくり、防除資材購入を支援するとともに、転作田での振興作物の作付拡大を支援し、農業所得の向上を図ります。また、国の

産地生産基盤パワーアップ事業費補助金を活用して、大豆の生産性向上に向けた土壌診断や、堆肥となる植物を栽培してそのまま圃場に混ぜ込む「緑肥」の活用などに取り組み農業者を支援します。

■農村環境の保全活動支援

地域共同による農地や農業用施設の維持・管理活動と、農村環境の保全活動を支援する多面的機能支払事業を継続するとともに、中山間地域等直接支払制度を活用し、農作物の生産条件が不利な傾斜地等での農業生産活動を支援します。

■道の駅白い森おぐにの活用

道の駅白い森おぐにの憩いの場の創出を図るため、芝生広場及び植栽したニッコウキスゲ、リンドウ等の適正な管理に努めます。さらに、道の駅を拠点として、豊かな旬の素材を活用しながら多彩なイ

ベントを開催し、誘客の拡大を図るとともに、5年ぶりとなる町民花火大会を含めた夏まつり等の開催を支援します。

■町内消費の拡大と産業振興

小国町商工会が実施するキヤッシュレス決済によるポイント還元を取り組みに対して、消費額の20%相当を補助するほか、白い森ショッピングセンターアスモにおける空き店舗の利活用や、賑わいづくりに取り組み小国いきいき街づくり公社に引き続き支援します。



▲令和6年2月に開催されたスノーフェスティバルでは町内の若者等がつくったスノーランタンが道の駅を彩った

■安定的な雇用の確保

求人活動について、町内企業と町による合同実施を継続するとともに、県内外の教育関係機関への訪問や情報発信に努め、安定的な雇用の確保を図ります。また、町内企業に就職した新社会人を対象に交流会を開催するとともに、就職祝い金を交付します。

■小国町シルバー人材センターへの支援内容の拡充

昨年10月から開始されたインボイス制度や本年11月までに施行されるフリーランス保護法により、小国町シルバー人材センターの運営費と事務量の増加が見込まれることから、同センターに対する支援を拡充します。

■健康寿命の延伸を目指して

高齢化率の高い本町において、健康寿命の延伸のためには、生活習慣病の予防や加齢に伴う心身機能の低下予防が



▲令和5年10月に開催した小国町健康まつりでは「サルコペニア・フレイル予防」についての講演を実施

重要であることから、引き続き小国町健康まつりを開催し、健康づくりに関する正しい知識の普及と生活習慣の改善を図ります。

■病院併設型小規模介護医療院を開設

高齢化の進行に伴う介護・医療に係る需要の変化に対応するため、町立病院に病院併設型小規模介護医療院を開設します。

■がん患者を支援

医療用ウィッグや乳房補整

具の購入費、山形大学医学部附属病院における公的保険の適用とならない重粒子線治療費を支援し、治療と就労の両立、及び療育生活の質の向上を図ります。

■人工透析患者を支援

人工透析に係る送迎を実施し、町外に通院している透析患者の身体的、経済的な負担軽減を図ることにより、安心して通院できる環境を確保するとともに、送迎事業を利用されないかたへの交通費を助成します。

■障がい者を支援

障がいがあるかたの程度や状況に応じて、移動支援や活動支援、補装具の給付を行います。

また、作業所への通所に要する交通費を支援するほか、タクシー利用券の交付や紙おむつを支給します。さらに、更生医療、育成医療制度を活

用して医療費を助成し、経済的な負担を軽減します。

■訪問介護サービス事業に対する支援

小国町社会福祉協議会が実施する訪問介護サービスについて、原油価格の高騰などから安定的な事業展開が困難な状況にあるため、事業実施に係る経費の一部を支援します。

持続可能な財政運営

■職員の人材育成と民間人材の活用

職員の人材育成として、内閣官房と一般財団法人地域活性化センターにそれぞれ1人ずつ派遣するとともに、全国町村会主催の地域農政未来塾に研修生を派遣します。また、民間企業で培った専門知識や経験、ノウハウなどを生かして、白い森ブランドの推進に取り組んでいただくため、国の地方創生人材支援制度によ

り1人を受け入れるほか、DXの体制整備や推進を図るため、デジタル人材の受け入れを継続します。

■ふるさと納税の効果的な活用

令和5年度、1億7000万円を超える寄附が寄せられているふるさと納税については、令和6年度においても、各種の地域活性化に資する事業に活用し、本町を応援する多様な人々の思いが反映された施策を展開します。

■自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

DXの取り組みとして、国が進める地方自治体の基幹業務システムの標準化に対応するとともに、公図のデータ化や各課が保有しているハザードマップ等の地図データを一体的に管理していくため、その基盤となる統合型地理情報システムを導入し、行政事務の効率化を推進します。

■役場庁舎の長寿命化

役場庁舎の長寿命化を図るため、経年劣化が著しい西側壁面の大規模改修工事を行います。また、高効率な空調設備への改修に向けて実施設計を行うとともに、建築物省エネルギー性能表示制度に基づく認証の取得を目指します。

むすびに

現在、本町では若者世代を中心に、移住というキーワードの下、多様な人とグループがつながり、地域に新たな豊かさを加えています。

これらの新しい取り組みに注目し、さらなる発展を期待するとともに、地域を楽しく暮らしやすく、そして強靱になるよう、引き続きその環境づくりに努めてまいります。

町民並びに皆さまの一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

※施政方針の全文については、町ホームページでご覧になることができます。

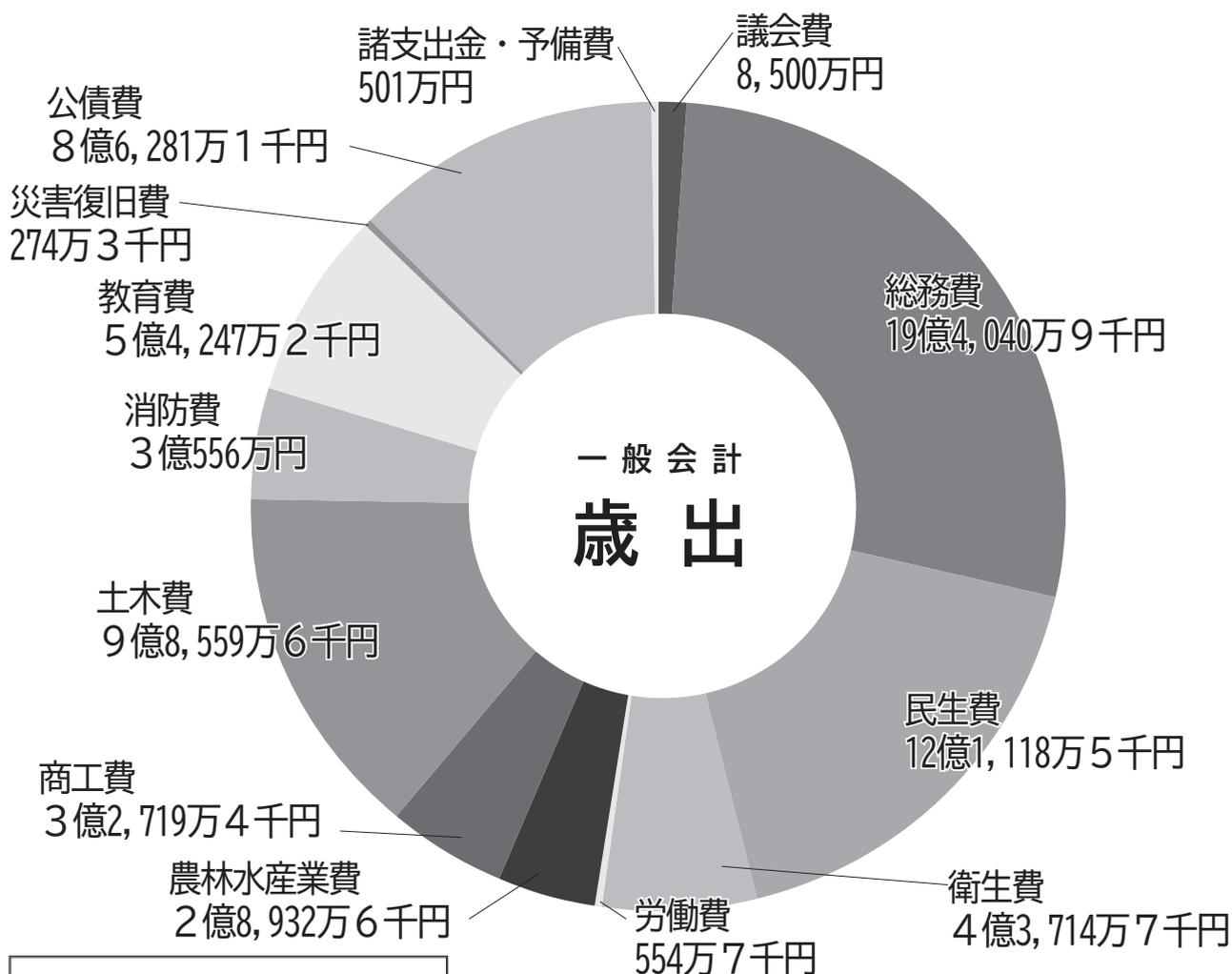


新年度予算概要

令和6年度予算が、小国町議会3月定例会で可決されました。一般会計予算は70億円。前年度より14.6%、8億9,200万円の増額となりました。一般会計と特別会計、企業会計を合わせた町予算の総額は、119億1,104万9千円。昨年度に比べ5億3,376万1千円(4.7%)の増額となりました。

歳入では、町税が町内中核企業の業績が安定していることや、企業の設備投資等の要因により、固定資産税の増額を見込んでおり、前年度比2.1%増の11億7,765万4千円となりました。歳出では、おぐに開発総合センターの老朽化に伴う次期総合センター建設事業などにより、総務費が前年度比46.8%増の19億4,040万9千円となりました。

※令和6年度予算については、4月17日の駐在員文書で配布される「令和6年度予算のあらまし」でも詳しく紹介しています。是非、ご覧ください。



語句の説明

【歳入】

- 町税 住民の皆さんや法人などに納めていただく税金(町民税・固定資産税・たばこ税・軽自動車税など)
- 地方交付税 市町村の財政状況に応じて、国から交付されるお金。自治体間の財政力の不均衡をなくし、一定の行政サービスを行うことができるよう国税(所得税・酒税・消費税など)として集められた税金のうち、一定割合を再分配したもの
- 町債 町の借入金(借金)
- 国・県支出金 市町村が行う特定の事業に対して、国や県から交付されるお金

【歳出】

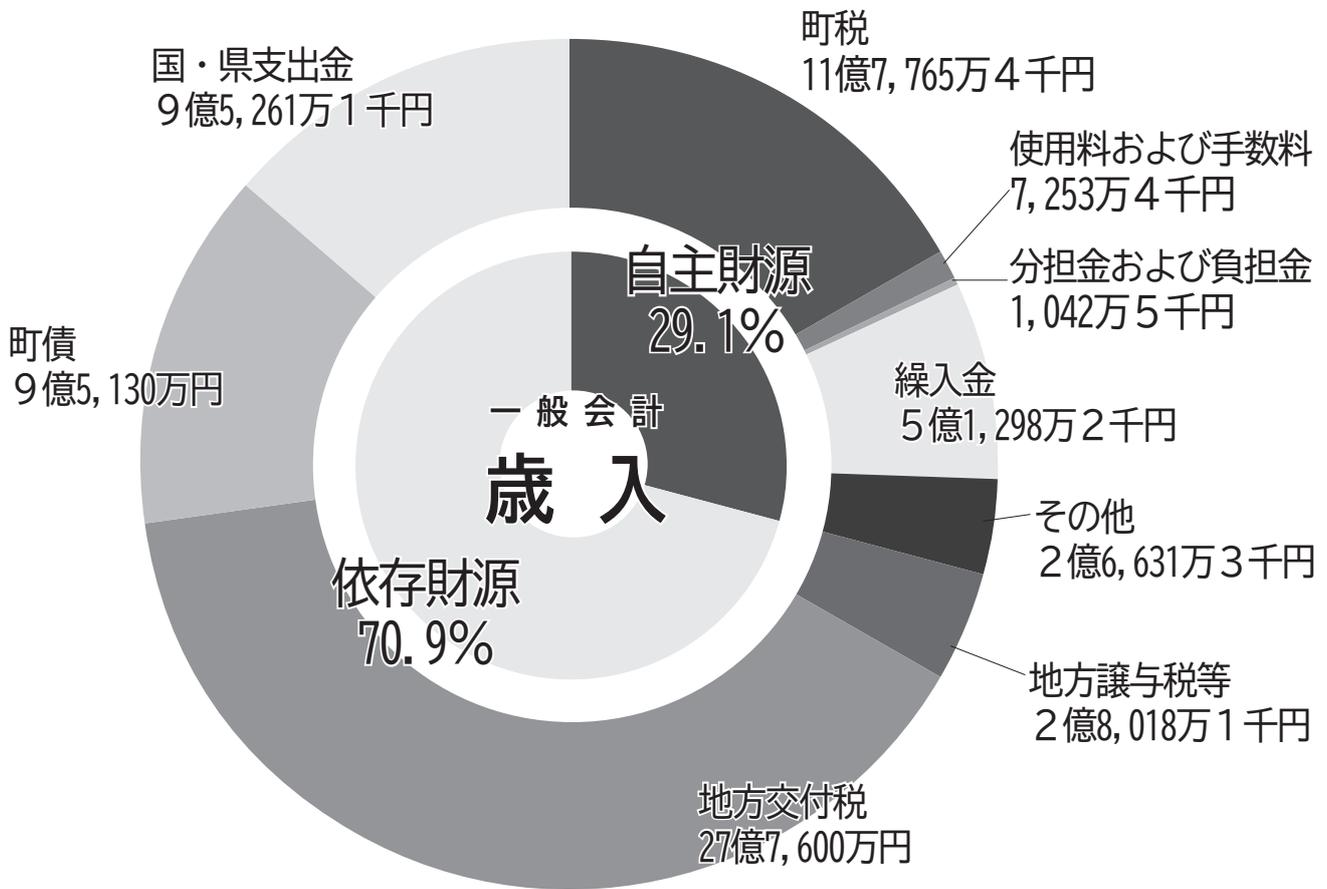
- 総務費 町の運営や選挙、地域づくりなどに関する経費
- 民生費 障がい者福祉、高齢者福祉、子育て支援などの経費
- 衛生費 生活環境の保全、疾病予防、健康増進などの経費
- 農林水産業費 農林水産業の振興・支援や、基盤整備などに関する経費
- 商工費 商工業や観光振興のための経費
- 土木費 道路や河川を整備・管理するための経費
- 教育費 教育や生涯学習、文化・スポーツなどの振興を図るための経費
- 公債費 事業を行うため借りた町債の元金・利息などを支払う経費

令和6年度予算

一般会計予算

70億円

(昨年度から8億9,200万円増額)



令和6年度各会計予算総額 **119億1,104万円9千円**
(前年度比4.7%増)

【令和6年度各会計予算】

■一般会計 70億円 (14.6%)

■特別会計

国民健康保険事業	6億9,998万円	(5.9%)
部落有財産	9,600万円	(▲0.9%)
訪問看護	7,420万円	(6.3%)
介護保険	11億202万円	(0.8%)
後期高齢者医療	1億3,624万円	(18.8%)

■企業会計

病院事業	13億2,745万5千円	(2.0%)
老人保健施設事業	4億2,491万円	(3.1%)
水道事業	1億9,774万1千円	(0.7%)
工業用水道事業	1億4,292万4千円	(3.2%)
簡易水道事業	4,448万1千円	(▲24.4%)
下水道事業	6億6,509万8千円	(▲41.0%)



第42回JSBA全日本スノーボード選手権大会 デュアルスラローム おおくぼりこ 大久保里恋さんが出場

小国中学校2年生の大久保里恋さんが第42回JSBA全日本スノーボード選手権大会に出場することに伴い、2月22日に激励金交付式が行われました。大会に向けて大久保さんは「練習の成果を発揮し、表彰台に上がれるように頑張りたい」と決意表明しました。

大久保さんは3月4日に長野県のよませ温泉スキー場で開催された同大会において、出場種目で優勝しました。



▲スノーランタンをバックに披露されたyataiパフォーマンス

道の駅四季のイベント

白い森スノーフェスティバル

2月24日、道の駅白い森おぐにを会場に白い森スノーフェスティバルが開催されました。

SNS等で話題の「ティラノサウルスレース」が開催されたほか、白い森未来フェスとしてスノーランタンの点灯やyataiパフォーマンスが披露され、来場者を楽しませていました。

夕方には花火の打ち上げがあり、冬の小国の空を彩りました。

第26回 雪の学校

マタギと一緒に雪山散策

3月2日から3日にかけて、白い森交流センターりふれ周辺を会場に、雪の学校が開催され、県内外から29人のかたが参加しました。

1日目のスノートレッキングでは、地元マタギの案内で徳綱山登山道を登りました。ときどき雪が降る天候でしたが、最後には青空が広がり、五味沢の眺望を楽しむことができました。また、火まつりの体験やマタギのかたがたとの交流等が行われ、小国の自然と文化を満喫しました。



3歳児のためのファーストファニチャー贈呈式 自分だけの家具を仕上げる

3歳児のためのファーストファニチャー贈呈式が3月3日、おぐに開発総合センターで開催されました。これは幼い頃から町内産材と触れあうことにより地元への愛着を深め、木育を推進することを目的に実施しており、今年度は28人が対象で当日は8家族が出席しました。

贈呈した家具は踏み台やイスとして使用できる「バディベア」で、家具を長持ちさせるため、米ぬか油を塗って仕上げるワークショップも行いました。



▲小国町交通安全母の会への感謝状の贈呈

交通安全56年、活動に幕

小国町交通安全母の会が解散

小国町交通安全母の会の臨時総会が3月9日に開かれ、令和6年3月31日をもって解散することが決まりました。同会は交通事故が社会問題となっていた昭和42年に発足し、「交通安全は家庭から」を合言葉に長年活動を続けてきましたが、社会構造や交通環境の変化を踏まえ、解散することになりました。

総会の最後には、森本小国警察署長から同会に対し感謝状の贈呈が行われました。

なお、同会が実施していた交通遺児激励事業は町交通安全推進協議会に引き継がれます。

第10回マタギの里小玉川雪まつり

雪の中の大冒険<番外編>

小玉川地区青年団イチコロが主催する雪の中の大冒険が3月10日、旧小玉川小中学校グラウンドで開催されました。

雪不足のため、恒例の雪の巨大迷路は制作されませんでした。当日は多くの家族連れが訪れ、雪のなかでの宝探しやソリ滑りなど冬ならではの遊びを楽しんでいました。また、ティラノサウルスの着ぐるみを身につけてのスノーフラッグも開催され、会場は大いに盛り上がっていました。



令和6年小国町議会 第2回定例会

令和5年第2回定例会が3月5日から15日まで開催されました。令和5年度一般会計補正予算や令和6年度各会計予算、条例改正などが審議され、すべて原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

一般会計に5804万5千円を増額

令和4年度に実施した障害者自立支援給付事業及び新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業等の国庫支出金の確定に伴う返納金や、昨年の猛暑に伴う農業者への支援、町道の道路維持に要する経費等のほか、決算見込み等に基づく不要額の減額を行いました。補正額は5804万5千円の増額となり、補正後の予算総額は、75億6524万8千円となりました。

小国町おぐにふるさと文化館条例の設定について

町の歴史、民俗等に関する貴重な資料の保存を図るとともに、当該資料を活用した教育、学術

及び文化の発展に寄与することを目的に、旧伊佐領小学校を改装し、歴史民俗資料館として開館するにあたり、必要な条例を設定しました。

小国町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

今年度の人事院勧告に基づく一般職の給与改定に準じて会計年度任用職員の給料表を改定するとともに、地方自治法の一部を改正する法律の施行に合わせ、会計年度任用職員に勤勉手当を支給するため、所要の改正を行いました。

小国町国民健康保険施設に関する条例及び小国町病院事業の設置に関する条例の一部を改正する条例の設定について

小国町立病院の附帯事業として、病院併設型の小規模介護医療院を設置するため、関係条例の改正を行いました。介護医療院は、医療と生活施設の機能を兼ね備え、要介護1から5のか

たを対象に介護保険の入所サービスを行うものです。

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について

大字小玉川と大字泉岡を区域とする小玉川地域を対象に、令和6年度から10年度までの5カ年を計画期間として、辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定を決定しました。本計画では有効な財源確保に努めながら、本区域の振興に資する町道の改良及び交流施設の改修等の事業に取り組みます。

小国町特別用途地区内における建築物の制限に関する条例の設定について

都市機能がバランスよく配置された機能的な町づくり施策を総合的に推進するため、新たに建築物の制限に関する条例を設定しました。建築を制限する区域は、都市計画において特別用途地区として「準工業地域」で、制限する建築物は、延べ床面積が1万平方メートルを超える劇場、映画館、店舗、遊技場など建築基準法で定める大規模集客施設等です。

故金熊太郎さん 旭日単光章受章



元小国町議会議員の故金熊太郎さんが旭日単光章を受章され、3月15日ご遺族に伝達されました。

金さんは平成7年4月から平成23年4月まで4期16年の永きにわたり小国町議会議員として在職し、平成19年から平成23年までの4年間は議長として議会の円滑な運営に尽力され、旺盛なる行動力と卓越した見識を持って、地方自治の振興発展にご尽力いただきました。

病後児保育室「にこにこ」のご案内

病後児保育室「にこにこ」では、病気の回復期にあり、集団または家庭での保育が困難な子どもを健康管理センター内の専用保育室で、看護師と保育士が連携してお預かりしています。

熱は下がったが、大事をとって保育園や学校を休ませたいときや、怪我をして保育園や学校を数日休まなければいけないときに保護者が休めない場合などにご利用ください。

■対象児童

- ・町内に住む1歳から小学校3年生までの児童
- ・保護者が町内の事業所に勤務している町外に住む1歳から小学校3年生までの児童

■預かり期間 月～金曜日（祝日、年末年始を除く）8：00～18：00

■利用料金 ・1日あたり…2,000円／1人 ・5時間以内…1,000円／1人

■問合先 健康福祉課福祉担当（☎61-1000）または、病後児保育室（☎090-7070-8691）へ

詳細は町ホームページをご確認ください。↓



令和6年度 小国町住宅リフォーム総合支援事業費補助金について

■補助要件

- ①「減災対策」、「寒さ対策・断熱化」、「バリアフリー化」、「克雪化」、「県産木材使用」のいずれか1つ以上を含む工事で、かつ町の定める基準点を満たすこと。
- ②町内に住所を有するかたで、自身が町内に所有する住宅等にかかる工事であること。
- ③工事施工にあたり、県内業者と請負契約を締結すること。（減災対策を除く）
- ④工事に要する費用が10万円以上であること。
- ⑤令和7年1月末までに完了する工事であること。
- ⑥町税等に滞納がないこと。
- ⑦申請前に工事を着工していないこと。



■補助金額

- ◎一般世帯：リフォーム工事費の10%（上限12万円）。町内業者と契約する場合は、工事費の20%（上限24万円）。
- ◎一定の条件を満たす「新婚」、「移住」、「子育て」世帯等：リフォーム工事費の15%（上限15万円）。町内業者と契約する場合は、工事費の30%（上限30万円）。
- ◎「減災対策」については、リフォーム工事費の80%（上限30万円）。他の要件工事との併用可能。

■申込方法 補助金交付申請書に必要な書類を添えて、地域整備課に提出してください。申請書は地域整備課にあります。

■募集開始 4月15日(月)～

■その他 受付は申請順で、町の予算の範囲内で助成します。

■問合先 地域整備課建設管理室（☎62-2431）へ

令和6年度 会計年度任用職員募集

■任用期間 任用の日から令和7年3月31日まで

■試験方法 書類選考、面接試験

■試験日 随時（申込者に連絡します）

■申込方法

役場に備え付け、または町ホームページに掲載している申請書に必要事項を記入のうえ、役場総務企画課へ直接または郵送で提出してください。

■受付期間 募集人数に達するまで（毎月20日締切）

■募集職種等

- ①一般事務 4人
- ②介護員 1人

※詳細は、募集要項をご覧ください。

■問合先 総務企画課行政管理担当（☎62-2112）へ

合併処理浄化槽の設置補助

■対象 町公共下水道認可区域外の住宅で、汲み取り便槽または単独処理浄化槽を合併処理浄化槽に替える工事をする場合。

■補助金額

5人槽43万8千円／6～7人槽53万3千円

※単独処理浄化槽からの切り替えの場合、配管工事費を対象に30万円（上限）を加算します。また、リフォーム（新築以外）で設置する場合は県の上乗せ補助があります。

・5人槽 20万8千円（上限）

・6～7人槽 25万9千円（上限）

■その他 新築で合併処理浄化槽を設置する場合は補助要件があるので、お問合せください。

■問合先 地域整備課建設管理室（☎62-2431）へ

後期高齢者医療保険料の保険料率等が変わります

後期高齢者医療制度の保険料率は、医療費などの推計を基に、2年ごとに見直しを行っています。また、令和6・7年度の保険料率は、現役世代の負担増を抑制するための制度改正の内容も踏まえて見直しを行うこととなりました。なお、一定以下の所得のかた等について、激変緩和措置が講じられます。

改定される保険料率及び保険料の賦課限度額は、次のとおりです。

【保険料率（令和4・5年度 → 令和6・7年度）】

▽所得割率（所得に応じて負担していただく分を算定する際の率）

8.80% → 9.43% ※ただし、年金収入153万円～211万円相当のかたは、8.68%（令和6年度のみ）

▽均等割額（加入者が公平に負担していただく分）

4万3,100円 → 4万7,600円

【保険料の賦課限度額（令和6年度以降）】

▽賦課限度額 66万円 → 80万円 ※ただし、昭和24年3月31日以前に生まれたかた等は、73万円（令和6年度のみ）

■その他 制度改正の内容や保険料率等の詳細は、7月に保険料額決定通知書とともに送付されるリーフレットに記載されます。

■問合先 町民課国保医療担当（☎62-2261）へ

令和6年度 乳幼児健診の日程

乳幼児健診は、健康管理センターで行います。

当日は、母子健康手帳を持参してください。

◇問合先 健康管理センター（☎61-1000）へ

■3・4カ月児健診 受付 13:10～13:20

■9・10カ月児健診 受付 13:00～13:10

月日	対象となるお子さん	
	3・4カ月児	9・10カ月児
5月10日(金)	R5年12月、 R6年1月生まれ	R5年6月、7月生まれ
7月5日(金)	2月、3月生まれ	8月、9月生まれ
9月6日(金)	4月、5月生まれ	10月、11月生まれ
11月8日(金)	6月、7月生まれ	12月、R6年1月生まれ
1月10日(金)	8月、9月生まれ	2月、3月生まれ
3月7日(金)	10月、11月生まれ	4月、5月生まれ

■フッ素塗布 1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診で希望されるかたに行います。そのほか、おおよそ2歳、3歳になるかたにもフッ素塗布を行っていますので、町ホームページをご確認ください。

■1歳6カ月児健診 受付 12:30～13:00

月日	対象となるお子さん
6月7日(金)	R4年9月、10月、11月、12月生まれ
10月4日(金)	R5年1月、2月、3月、4月生まれ
2月7日(金)	R5年5月、6月、7月、8月生まれ

■2歳児歯科健診 受付 13:00～13:15

月日	対象となるお子さん
6月19日(水)	R3年9月、10月、11月、12月生まれ
10月23日(水)	R4年1月、2月、3月、4月生まれ
2月19日(水)	R4年5月、6月、7月、8月生まれ

■3歳児健診 受付 12:30～13:00

月日	対象となるお子さん
4月5日(金)	R2年8月、9月、10月、11月生まれ
8月2日(金)	R2年12月、R3年1月、2月、3月生まれ
12月6日(金)	R3年4月、5月、6月、7月生まれ

広告

* 相続手続 *

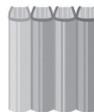


行政書士は頼れる街の法律家

* 遺言書作成 *

3年以内の相続手続はお済みですか？

～ 罰則付きの改正法が4月1日スタート～
手続きは相続専門の当事務所へ



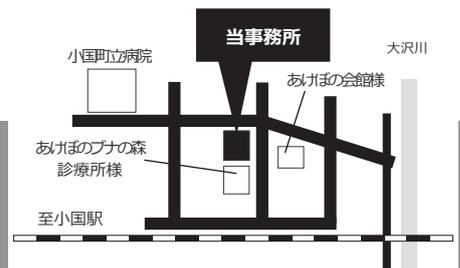
盛田行政書士法務事務所

行政書士 盛田 信明

〒999-1356 小国町大字あけぼの2-7-12

TEL 0238-62-5500 FAX 0238-62-5707

相談は無料
(要予約)



児童手当等制度のご案内

次の手当等には、それぞれ所得制限が設けられています。対象となるかたは、申請が必要です。

	児童手当	母子家庭等修学費	児童扶養手当	特別児童扶養手当
対象者	出生から中学校修了前の児童を養育しているかた。 令和4年6月から所得制限が設けられました。(扶養親族等の人数が3人の場合、年収1,200万相当)	母子・父子家庭で児童を養育しているかた。父母ともにいない場合は、親に代わって児童を養育しているかた。	母子・父子家庭で児童を養育しているかた。父母ともにいない場合は児童を養育しているかた。父・母が重度の障がい者である家庭。	身体、知的、精神に障がいのある児童を在宅で養育しているかた(疾病による内部障がいも該当する場合があります)。
手当月額 R6.4現在	3歳未満15,000円 3歳以上小学校修了前 第1子・2子 10,000円 第3子以降 15,000円 中学生 一律 10,000円 特例給付一律 5,000円	小学生 2,000円 中学生 3,000円 高校生 3,500円	45,500～10,740円 加算額 2人目10,750～5,380円 3人目以降6,450～3,230円 ※所得、認定経過年数に応じて手当月額が変更になります。	1級 55,350円 2級 36,860円
支給期間	出生から中学校修了まで(申請月の翌月から支給)	児童が小学校入学から満18歳に到達する年度末まで(在学期間中のみ)	児童が満18歳に到達する年度末まで(一定の障害がある児童の場合は20歳未満)	児童が満20歳に到達する月まで
支給月	6・10・2月	9・3月	5・7・9・11・1・3月	4・8・12月
現況届等	なし	毎年8月に現況届提出	毎年8月に現況届提出	毎年8月に所得状況届提出

※児童手当について、令和6年10月から制度が拡充されます。
児童扶養手当について、令和6年11月から手当月額の引上げ等が行われます。
詳細については、追ってご案内いたします。

■問合せ 健康福祉課 (☎61-1000) へ

愛犬に狂犬病予防注射を！

実施日	会場	時間
4月15日(月)	叶水基幹集落センター	9:00～9:15
	沼沢駅前広場	9:35～9:45
	伊佐領会館	9:55～10:05
	種沢ふれあいセンター	10:15～10:25
	宮の森会館	10:40～11:00
	旧沖庭小学校	13:30～13:50
	多目的屋内運動場「あいペ」駐車場	14:00～15:00
4月16日(火)	白い森交流センターりふれ駐車場	10:00～10:15
	小国町役場 東側駐車場	10:45～11:45

犬を飼っているかたへ～マナーを守りましょう～

- ・放し飼いは禁止されています。つないで飼うようにしてください。
- ・散歩は必ず引き綱を付けて下さい。
- ・犬の散歩をするときは、糞を必ず持ち帰りましょう。

犬を飼う場合、飼い主のかたは愛犬に、年に一度必ず狂犬病の予防注射を受けさせる義務があります。狂犬病に対しては現在のところ有効な治療法がありませんので、予防注射は必ず受けてください。

- 持参するもの 集合注射料金3,500円(釣銭なし)、予防注射の問診表(記載の上)
- 犬の登録について 犬を飼う場合は、町への登録が必要です。住所変更や死亡等があった場合は、事前に手続きをしてください。
- 注意点 注射の際、犬が暴れたり他の犬や人にけがをさせてしまうことも考えられます。しっかり抑えることができるかたが連れてきてください。
- 問合せ 町民課町民生活担当 (☎62-2260) へ

固定資産税課税台帳の閲覧 土地家屋価格等帳簿の縦覧

令和6年度固定資産課税台帳の閲覧と、土地家屋価格等帳簿の縦覧を行います。この機会に所有する資産をご確認ください。

- 期間 4月1日(月)～5月31日(金) (土日祝日除く)
- 受付時間 8時30分～17時15分
- 場所 役場 税務課
- 問合せ 税務課税政管理室 (☎62-2403) へ

国民健康保険からのお知らせ

◎職場の健康保険に加入したときや抜けたときは、国民健康保険の資格を取得・喪失する手続きが必要です。14日以内に届出を行ってください。

- 問合せ 町民課国保医療担当 (☎62-2261) へ

お知らせ

町営住宅入居者募集

①小坂町団地

3DK 3戸(2階、4階)

②あけぼの高齢者団地

1DK 1戸(1階)

◎対象 世帯状況に応じた所得制限あり。②については60歳以上で自立した生活を送ることができるかた

◎家賃 所得により決定

◎敷金 家賃の3カ月分

◎募集期限 4月10日(水)

◎入居時期 5月上旬以降

◎問合せ 地域整備課建設管理担当 (☎62-2431)へ

遺言・相続に関する無料電話法律相談

■日時

4月15日(月) 10時～15時

■相談方法

左記による電話相談

①☎023-6666-3053

②☎023-629-6750

■問合せ 山形県弁護士会 (☎023-622-2234)へ

危険物取扱者試験および消防設備士試験の実施について

【危険物取扱者試験】

◎試験の種類

甲種・乙種(全類)・丙種

◎試験日 6月15日(土)

◎場所 米沢工業高校

◎受付期間 4月12日(金)～25日(木)

【消防設備士試験】

◎試験の種類

甲種(全類)・乙種(全類)

◎試験日 5月25日(土)

◎場所 山形ビッグウイング

◎受付期間 4月1日(月)～15日(月)

■受験申請方法 電子(インターネット)、書面(持参・郵送)

■その他 他の試験日程等の詳細は(一財)消防試験研究センター山形県支部のホームページをご覧ください。

■申請・問合せ (一財)消防試験研究センター山形県支部 (☎023-631-0761)へ

危険物取扱者試験準備講習会のご案内

■日時

①乙種第4類 5月23日(木)～24日(金) 9時30分～16時30分

②丙種 5月23日(木) 9時30分～16時30分

■会場 長井市置賜生涯学習プラザ

■定員 乙種第4類 80人

丙種 20人

■申込期間 4月8日(月)～5月10日(金)※先着順

■問合せ 消防署小国分署 (☎62-2154)へ

危険物取扱者・消防設備士の免状をお持ちのかたへ

危険物取扱者・消防設備士の義務として、消防法令では、免状交付の日から10年ごとき写真の書換えをしなければならぬ規定となっております。

免状の写真下欄記載の期限を確認の上、速やかに手続きをされるようお知らせいたします。

■問合せ (一財)消防試験研究センター山形県支部 (☎023-631-0761)へ

令和6年度農業経営実践講座受講生募集

農業を新しく始めたかたやさらなる技術取得等を目指す農業者のかたを対象に講座を開講します。

開講します。

■開講講座 大豆づくり/さくらんぼ栽培/シャインマスカット栽培/きゅうり栽培/啓翁桜栽培/乳用牛及び肉用牛の飼養管理/農業簿記/農産加工基礎

■受講料 無料(教材費等実費負担の場合あり)

■申込期限 随時受付(途中からの受講も可)

■申込・問合せ 置賜総合支庁西置賜農業技術普及課 (☎0238-88-8216)へ

総合センター図書室から

～新着図書～

休館日 毎週月曜日・祝日

- | | | |
|------------------|-----|-------|
| ◇住まなくなっても守りたい | 浅原昭 | 生亮江代馬 |
| ◇服部半蔵 家康を天下人にした男 | 小前段 | 理和冬 |
| ◇東京都同情塔 | 小九出 | 逢坂 |
| ◇あのととき売った本、売れた本 | 小逢 | |
| ◇歌われなかった海賊へ | | |

令和5年度 緑のふるさと協力隊&地域おこし協力隊活動報告会

2月19日から3月1日にかけて、令和5年度協力隊活動報告会を開催し、9人の隊員が日々の活動の内容や小国に対する思い、次年度に向けた抱負などを発表しました。発表会には、活動地域のかたや普段の活動でお世話になっているかたなど多くの人が駆けつけました。

また、2月15日から3月8日にはショッピングセンターアスモにて活動報告パネル展も行いました。



「自生山菜」の放射性物質に注意

過去に、県内の他市町村で採取された「コシアブラ」から基準値を超える放射性物質が検出されております。

これから「自生山菜」の発生時期を迎えますので、次のことに注意してください。

- ①「自生山菜」を出荷・販売される際は、出荷前に自主検査を徹底し、安全性を確認してから出荷してください。なお、出荷には「インターネット等による通信販売」も含まれます。
- ②森林所有者や地域住民の管理している場所などがありますので、確認を行ってから採取するようにしてください。

■問合先 農林水産部森林ノミクス推進課林産振興担当 (☎023-630-2526) または置賜総合支庁森林整備課普及担当 (☎0238-26-6065) へ

マイマイガの卵塊除去のお願い

昨年夏に一部地域でマイマイガの大量発生が確認されました。今春の大量発生を防ぐよう、ご自宅や事業所等にマイマイガの卵塊がある場合は、取り除いてくださるようご協力ください。

■対応方法 毛虫がふ化し始める4月に、底を切り取った角型ペットボトルや硬いプラスチック製のヘラを使い、卵塊をそぎ落とし燃えるごみとして処理してください。鱗粉が飛ぶため手袋やマスク、ゴーグル等をつけて作業してください。

■問合先 町民課町民生活担当 (☎62-2260) へ

求 人 情 報

右の表は3月17日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井 (☎84-8609) へ ※先月号掲載分以降に新規に登録された求人掲載しています。 ※町ホームページに求人情報を掲載しています。

事業所名	職種	求人数	勤務時間
グローバルウェーブ・ジャパン株式会社 小国結晶センター	製造担当	3人	8:20~16:35他
株式会社 小国自動車整備工場	自動車整備工	2人	8:00~17:00
安部工業 株式会社	一般作業員 (土木・建築)	2人	8:00~17:00
	型枠大工	1人	
	運転手 (型枠資材運搬)	1人	
	現場監督員	1人	
認定こども園 すみれ保育園 (社会福祉法人 愛育福祉会)	調理師	2人	8:30~17:30
日本重化学工業 株式会社 山形事業所 小国工場	電子材料の製造等スタッフ (契約社員)	10人	8:15~17:15他
	電子材料の製造等スタッフ	10人	
遠藤建設 株式会社	重機オペレーター	1人	8:00~17:00
	一般作業員	2人	
	土木施工管理技士	1人	
ハイコー 株式会社	電気工事 (見習い可)	3人	7:45~17:15
	一般作業員	2人	
大河内産業 有限会社	解体補助作業員	2人	8:00~17:00
	一般事務員	1人	
	技能職	3人	
クアーズテックマシナリ 株式会社	技能職	3人	8:20~17:10
合資会社 山佐	セラモニースタッフ	2人	8:30~17:30他
長谷川工業 株式会社 小国工場	加工スタッフ (マシニング)	1人	8:15~17:15他
	加工スタッフ (NC施盤)	1人	8:15~17:15
大和建设運輸 株式会社	土木施工管理技士	1人	8:00~17:00
	重機運転手	1人	
	大型トラック運転手	2人	
事業所の意向により非公開	調理補助	1人	6:30~16:00他
株式会社 建設マネジメント北陸東 新潟支店	ダム管理補助員 (山形県西置賜郡小国町)	1人	8:30~17:30他
小国開発 株式会社	土木施工管理	5人	8:00~17:00
米沢ヤクルト販売 株式会社	販売員『小国』	1人	9:00~14:00
株式会社 小国いきいき街づくり公社	販売員	1人	9:00~18:00の間の5時間程度
日清医療食品 株式会社 仙台支店	洗浄 (1104)	1人	6:00~11:30他
有限会社 花のひらの	生花販売スタッフ	1人	9:00~14:00他

今月の納税 2024.4

4月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

● 4月26日(金)

水道料、下水道料、簡易水道料

● 4月30日(火)

軽自動車税、介護保険料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合先

税務課税政管理室
(62-2403) へ



●小国町役場 代表(総務企画課) ☎62-2111 代 fax62-5464

●行政管理室 ☎62-2112
●観光交流推進室 ☎62-2416
●住民窓口担当/町民生活担当/危機管理担当 ☎62-2260
●建設管理室 ☎62-2431

●企画財政室/次期総合センター推進室 ☎62-2264
●白い森ブランド戦略室 ☎87-0821
●国保医療担当 ☎62-2261
●建設技術室 ☎62-2432

●会計室 ☎62-2406
●農林振興室 ☎62-2408
●税政管理室 ☎62-2403
●議会事務局 ☎62-2448

町職員の仕事異動

【 】は前職

■退職(3月31日付)

▼町立病院医師(兼)介護老人保健施設医師高橋寛▼町立病院医師(兼)介護老人保健施設医師武田卓也▼地域整備課長(兼)新潟山形南部連絡道路建設促進室長二馬健▼農林振興課主事有路祐稀▼地域整備課技師岡崎凌典

■新規採用職員(4月1日付)

▼町立病院医師(兼)介護老人保健施設医師菊地浩平▼地域整備課主事補今直人▼健康福祉課主事補伊藤愛▼税務課主事補原田陽司▼総務企画課主事補舟山大輝▼町立病院看護師佐藤皆水▼訪問看護ステーション看護師(兼)町立病院看護師小関恵

■再任用(4月1日付)

▼健康福祉課福祉推進指導員原田千鶴子▼健康福祉課居宅介護推進指導員木村広英▼産業振興課観光経済指導員加藤康浩▼産業振興課白い森ブランド推進指導員仁科清春▼農林振興課農地農業振興指導員齋藤勉▼教育振興課高校魅力化推進指導員井上伊勢男▼町立病院看護指導員塚原美春▼町立病院看護指導員佐藤三保

■昇任昇格(4月1日付)

◎課長級 ▼町立病院事務長(兼)包括ケア推進次長(兼)医療情報システム管理室長(兼)訪問看護ステーション事務主幹中津川典広▼町立病院事務次長(兼)訪問看護ステーション事務主幹補佐(兼)医事主査(兼)地域健康主査(兼)地域医療連携室主査▼健康福祉課福祉政策主幹(兼)福祉政策室長佐藤ひとみ▼健康福祉課福祉政策室長▼地域整備課建設管理主幹(兼)新潟山形南部連絡道路建設促進室長渡部由美▼産業振興課観光経済室長(兼)観光交流担当主査

◎補佐・室長級 ▼総務企画課行政管理室長(兼)管財担当主査羽田淳哲▼総務企画課管財担当主査▼町民課住民窓口室長(兼)住民窓口担当主査舟山さゆり▼町民課国保医療担当主査▼町立病院事務次長(兼)訪問看護ステーション事務主幹補佐(兼)医事主査(兼)地域健康主査(兼)地域医療連携室主査金子弘範▼教育振興課生涯学習担当主査▼議会事務局局長補佐(併)監査委員事務局局長補佐井上賢和▼議会事務局議事主査

◎主査・係長級 ▼総務企画課行政管理担当主査今美穂▼総務企画課行政管理担当係長▼総務企画課政策企画担当主査(兼)協働のまちづくり担当主査横山真由美▼総務企画課政策企画担当係長▼健康福祉課地域保健担当主査(兼)地域包括支援センター主任保健師井上ひとみ▼健康福祉課地域保健担当係長(兼)地域包括支援センター主任保健師▼産業振興課白い森ブランド戦略担当主査(兼)観光交流推進担当主査遠藤愛▼産業振興課白い森ブランド戦略担当係長▼農林振興課森林振興担当主査佐藤孝太郎▼税務課収納担当係長▼地域整備課水道業務担当主査今直樹▼地域整備課水道業務担当係長▼教育振興課生涯学習担当主査山口真一▼町民課町民生活担当係長▼教育振興課高校魅力化推進担当主査片桐康代▼教育振興課高校魅力化推進担当係長▼町立病院臨床工学技士主査(兼)医療情報システム管理室主査(兼)地域健康係長加藤豪▼町立病院臨床工学技士主査(兼)医療情報システム管理室係長▼町立病院療法士主査(兼)介護老人保健施設主任理学療法士(兼)介護老人保健施設主任理学療法士

◎主任級 ▼総務企画課主任阿部理沙▼総務企画課主事▼総務企画課主任高橋翔▼総務企画課主事▼健康福祉課主任蛸原紘子▼健康福祉課主事▼町立病院主任作業療法士高橋素子▼町立病院作業療法士

■配置替え(4月1日付)

◎課長級 ▼総務企画課長(兼)次期総合センター建設推進主幹佐藤友春▼総務企画課長▼産業振興課長(兼)商工労働政策室長磯部俊二▼産業振興課長▼産業振興課白い森ブランド戦略主幹(兼)白い森ブランド戦略室長(兼)観光交流推進室長青木伸幸▼産業振興課白い森ブランド戦略主幹(兼)白い森ブランド戦略室長▼農林振興課長伊藤哲史▼総務企画課行政管理主幹(兼)行政管理室長▼地域整備課長(兼)新潟山形南部連絡道路建設促進主幹(兼)建設技術室長伊藤鉄哉▼地域整備課建設技術主幹(兼)建設技術室長

◎補佐・室長級 ▼農林振興課地域計画策定指導専門員舟山重浩▼町立病院事務長(兼)包括ケア推進次長(兼)医療情報システム管理室長(兼)訪問看護ステーション事務主幹(兼)役職定年▼農林振興課農林業施設整備保全専門技術員渡邊久光▼農林振興課長(兼)農林技術専門員(兼)役職定年▼会計室長横山真也▼農林振興課農林振興室長▼総務企画課次期総合センター建設推進室長(兼)次期総合センター建設推進担当主査片桐研二▼総務企画課次期総合センター推進室長(兼)次期総合センター推進担当主査▼町民課町民生活室長(兼)危機管理主幹補佐(兼)町民生活担当主査木村英和▼町民課町民生活室長(兼)危機管理主幹補佐▼農林振興課農林振興室長(兼)農地調整担当主査大谷愛子▼会計室長▼地域整備課建設管理室長(兼)建設管理担当主査廣瀬孝徳▼地域整備課建設管理室長(兼)新潟山形南部連絡道路建設推進担当主査▼町立病院看護専門員長坂辛子▼町立病院外来看護室長(兼)地域健康看護主査▼町立病院医療安全管理室長(兼)外来看護主査(兼)地域医療連携外来看護師長(兼)医療安全管理者

◎主査・係長級 ▼会計室会計主査舟山亜樹▼健康福祉課福祉担当主査▼産業振興課商工労働政策担当主査蛸谷マキ子▼監査委員事務局監査主査▼健康福祉課主査梅津里美▼健康福祉課子ども家庭総合支援拠点担当主査▼教育振興課スポーツ振興担当主査貝沼俊明▼地域整備課建設管理担当主査(兼)新潟山形南部連絡道路建設推進担当係長▼税務課収納担当係長舟山友樹▼地域整備課住宅公園担当係長▼総務企画課管財担当係長岡崎恵▼総務企画課協働のまちづくり担当係長▼総務企画課付係長渡部智也▼農林振興課森林振興担当係長▼町民課国保医療担当係長青木真由美▼町民課住民窓口担当係長▼健康福祉課福祉担当係長今博貴▼産業振興課商工労働政策担当係長▼地域整備課住宅公園担当係長(兼)新潟山形南部連絡道路建設促進担当係長▼農林振興課農地調整担当係長▼町立病院病棟管理係長(兼)看護師長(兼)医療安全管理室係長阿部靖子▼町立病院病棟管理係長(兼)看護師長

◎主任級 ▼町立病院主任看護師米野早苗▼介護老人保健施設主任看護師▼訪問看護ステーション主任看護師(兼)町立病院看護師佐藤悦子▼町立病院主任看護師▼介護老人保健施設主任看護師馬場良子▼町立病院主任看護師

◎主事・主事補級 ▼総務企画課主事須貝勇輝▼健康福祉課主事▼総務企画課技能労務員岩瀬詩織▼総務企画課付調理師▼健康福祉課主事高橋牧人▼総務企画課主事▼産業振興課主事齋藤竜哉▼教育振興課主事▼農林振興課主事菅野樹生▼産業振興課主事▼地域整備課主事伊藤湧奈▼会計室主事▼教育振興課主事益田圭汰▼地域整備課主事▼町立病院看護師塚原路恵▼訪問看護ステーション看護師(兼)町立病院看護師▼訪問看護ステーション理学療法士(兼)介護老人保健施設理学療法士齋藤成也▼町立病院理学療法士(兼)訪問看護ステーション理学療法士

ドローンがみた、 おぐにの風景 No.54



⑤4 舟渡地区

『小国の交通』（平成8年刊行）によると、舟渡の地名は昔、荒川の渡船場（渡し場）があったことが由来となっています。

舟渡地区には民俗芸能の一つである「獅子踊り」が伝わっており、沖庭神社に豊作祈念のため奉納されています。明治初期までは地区総代により引き継がれてきましたが、その後一時中断を経て、昭和22年に復活して現在に至っています。